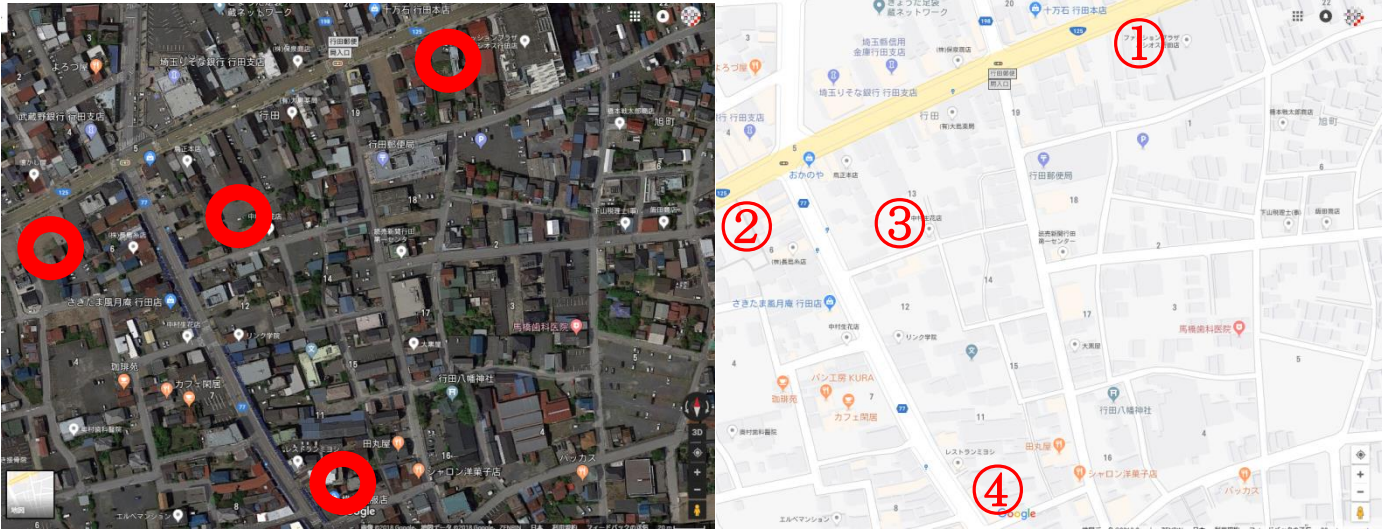


失われる街並(建物の解体と移築)

今、行田の活性化が話題です。しかし一方では建物の老朽化により維持していくことが困難になっています。どんどん失っていく古き町並み・民家を観ることは困難でしょうか。



秩父線行田市駅から直進すると国道 125 号線にでる。ここは行田市の銀行、商店が立ち並ぶ交差点、この国道を東方向に向かうと十萬国行田本店の斜め前に①「青柳スクールメイト」があった。



一方、この交差点から新町商店街を直進して、今津印刷の奥通りには②「新町自治会集会所(旧. 忍町信用組合)」



があった。さらに進道 125 沿地になっ

むと、③「横山呉服店」も今もない。国

いの行田商工会議所の斜め前の民家も空いている。生活を支えてきた、行田の古い町並みがどんどん消えています。しかしながら、今年の 8 月にオープンしたばかりの『Vert Cafe(旧忍町信用組合店舗)』かつては新町自治会の集会所として使われていた旧忍町信用組合店舗。この店舗 2017 年に行田の日本遺産となり、今年の 2018 年 4 月に水上公園の畔に移築。このたび、コーヒーハウスとして登場しました。しかしパンフレットには大正ロマンと称しているものの、綺麗すぎて“大正ロマン”の香りまで移築できていない。



旧忍町信用組合店舗の跡



コーヒーハウス Vert

GYODA AOYANAGI



今は亡き漆喰壁の店蔵。



GYODA OSHIMACHI

ルネッサンス風の木造に“Vert Cafe”がオープン



GYODA YOKOYAMA

横山呉服店の蔵並



GYODA OSHIMACHI

ルネッサンス風の木造二階建



2018年今は、もうない横山呉服店。2017年10月撮影。